

幸手市

ほんいんぼう

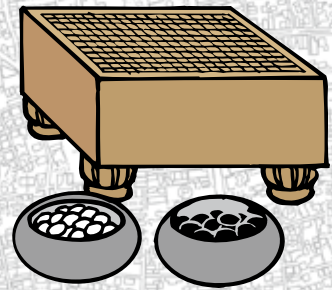
はくげん

さつげん

れつげん

本因坊三代《伯元・察元・烈元》

の墓石マップ



幸手市役所

幸手駅



さくら小学校

アスカル幸手

中央公民館 幸手市立図書館



第8世・伯元の墓石
天神島共同墓地内の個人墓地



第10世・烈元の墓石
上吉羽簀瀬の個人墓地



第9世・察元の墓石
平須賀外郷内の共同墓地



本因坊とは…

本因坊は、京都寂光寺の塔頭の一つ。その僧侶・算砂が家元として碁界の司・江戸幕府碁所に就き、囲碁の一流派の名称となる。初代算砂を祖とし代々世襲。21世秀哉引退後の昭和14年以降、本因坊戦勝者に与えられる称号となる。

●ゆかりの人物をととして幸手の文化遺産を伝えること 2

伯元・察元・烈元 ―本因坊三代と幸手―

市民のみなさまも、すでにご存知いただいていると思いますが、幸手市からは、江戸時代の囲碁の本因坊家第8世「伯元」、第9世「察元」、そして第10世「烈元」の墓石が相次いで確認されています。このように、一市域から、本因坊を三代も続けて輩出したということは、全国的にも例がなく、まことに誉れ高いことです。

市では、歴史的にかかわりの深い囲碁を文化遺産としてとらえ、囲碁を取り入れた文化事業に取り組むとともに、文化財案内板を設置して訪れる方々への周知を図っています。

最近では市内ばかりか市外からも、ぜひ一度有名な本因坊のお墓にお参りしたい、というご要望やお問い合わせが増えてきました。そこで、今回は、3か所に分かれて点在する本因坊の遺蹟を地図で紹介します。ぜひ一度お参りしてみてくださいはいかがでしょうか？

ご注意ください

本因坊の墓石は、地区の共同墓地、個人墓地に建立されています。当然のことですが、お参りの際には、関係者のご迷惑にならないよう、充分な配慮をお心がけください。